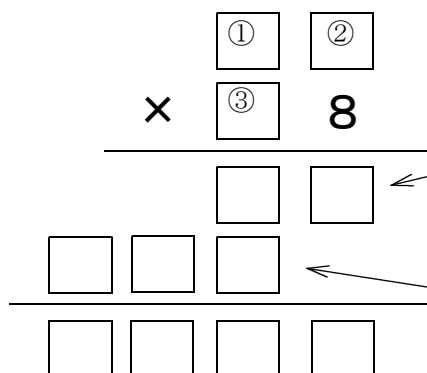


5

1 答え アイウエは, 1 1 7 6



かける数の一の位が8であることしかわからない。
さて、どこに目を付けたらよいのでしょうか。

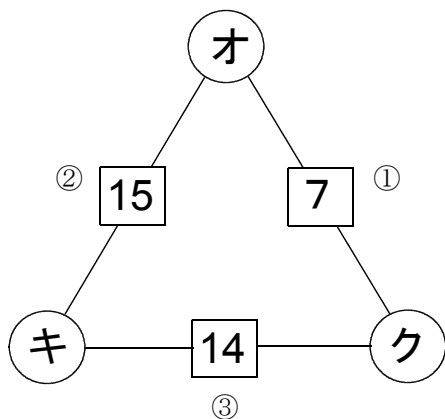
ここが2けたになるのは ①が1のときだけです。2以上だと繰り上がって3けたになってしまいます。
同様に②も2以下だと分かります。

ここが3けたになるには②が2で③が9のときしかありません。

したがって、この計算は 12×98 だということが分かります。答えは 1176 となります。

2 (1) 答え オ 4
(2) 答え カ 37

(1) のように数が小さければ、数をいろいろ当てはめて、答えを求めることができますが、(2) では面倒になります。そうすると、何かきまりや法則があって簡単に求められるのでは？と予想して探してみることも大事です。



(1) で考えてみます。問題から

$$\text{オ} + \text{ク} = 7 \text{ ①}, \text{オ} + \text{キ} = 15 \text{ ②}, \text{キ} + \text{ク} = 14 \text{ ③}$$

となります。ということは

$$\begin{array}{rcl} \text{オ} + \text{ク} + \text{オ} + \text{キ} + \text{キ} + \text{ク} & = & 7 + 15 + 14 \\ \text{①} \quad \text{②} \quad \text{③} & = & 36 \end{array} \text{ です。}$$

たす順序を入れ替えると

$\text{オ} + \text{オ} + \text{キ} + \text{ク} + \text{キ} + \text{ク}$ となり、 $\text{キ} + \text{ク}$ が2つあります。 $\text{キ} + \text{ク} = 14$ なので

$$\text{オ} + \text{オ} + 14 + 14 = 36$$

$$\text{オ} + \text{オ} = 8 \text{ となります。}$$

$$\text{したがって} \quad \text{オ} = 4 \text{ となります。}$$

ということは、 ① の数は、3か所の□の数①、②、③をたして、 ③ の数を2回引いて、その結果を2で割ればよさそうです。(2) の問題でも確認してみましょう。